

APAC Cohesion Cloud-Ready Data Center (CRDC) Apstra AI ドリブンによるデータセンターファブリック

Tech Roundup Q4-2022

ジュニパーネットワークス株式会社





Agenda

- •Apstra Freeform の ポジショニング&アップデート
- •データセンタープラットフォームの アップデート (QFX, PTX)





APSTRA FREEFORM のポジショニング&アップデート



Juniper Apstra のポジショニング



Juniper Apstra と競合他社の比較



Juniper Apstra Freeform で競合に対抗



Juniper Business Use Only

Freeform とは

あらゆるコンフィグを 階層化コンテキスト、検証、分析

(自動化フレームワークだけでは実現できません)

しかし

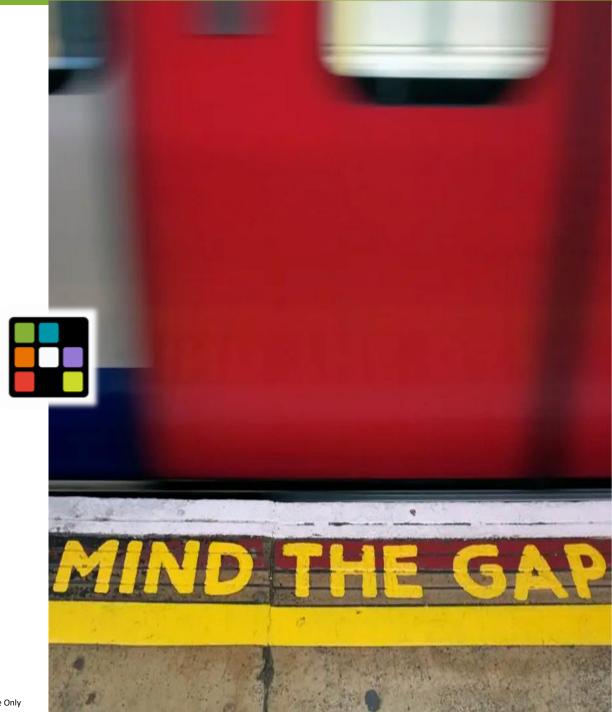
Ansible で Freeform を補完することができます



An unopinionated platform for an opinionated adopter

Freeform を使用する場合

- DC リファレンスデザインの採用が困難または 不可能なネットワーク要件
- DevOps / ネットワークオートメーションをできる人材
- IBN の利点が必要だが、 DC リファレンスアーキテクチャを超える柔軟性が必要
- ファブリックリフレッシュサイクルが、 APSTRA DC RDの使用と一致
- データセンターのネットワークは ジュニパーのデバイスで構成



Apstra Freeform ガイドライン

Does

- Available with any Apstra purchase
- Open new opportunities
- Support any network topology
- Provide many dashboards, telemetry, & IBA
- Perform Device NOS Upgrades
- Perform Time Voyager (rollback)
- Golden Config tracking
- UI, API's, Event Streaming, ZTP, Blueprints, etc. all the same

Does Not

- Auto-generate any configuration
- Perform the sophisticated IBA probes
 - EVPN, ESI, Drain modes, VMware
- Solve "Brownfield" customers
- Allow any device profile
- Remove need for OOB management
- Support non-Juniper devices (roadmap)
- Require a separate product or SKU
- Provide an excuse to push reference designs

Apstra Data Center と Apstra Freeform の比較

Benefits	Apstra Data Center	Apstra Freeform Advanced Programmatic Usage (w/ Jinja templating)	Apstra Freeform Basic No-Code Usage (w/ no Jinja templating)
箱から出してすぐのフルライフサイクルオートメーション /ターンキーエクスペリエンス	Y	N	N
ネットワークアーキテクチャ(リファレンスデザイン)	Leaf-Spine based on EVPN-VXLAN	Any topology, any protocol	Any topology, any protocol
ゼロタッチプロビジョニング	Υ	Υ	Υ
GUI ベースのユーザーエクスペリエンス	Υ	Υ	Υ
高度な分析	Y	N	N
基本的なテレメトリと異常検知	Υ	Υ	Υ
構成監視、ネットワーク全体のスナップショット&ロールバック(Time Voyager)	Υ	Υ	Υ
OS アップグレード	Υ	Υ	Υ
デバイスの交換(RMA)	Y	Υ	Y
メンテナンス (ドレイン) モード	Y	Υ	N
Day-2 運用の自動化	Y	Υ	N
マルチベンダー	Y	Juniper Only (to start)	Juniper Only (to start)
ロールベースアクセスコントロール(RBAC)	Υ	Υ	Υ

Apstra Licensing - プレミアムオファーによるリード販売

デバイス毎の 1/3/5 Year Terms ライセンス

Standard

基本設定と運用

スタンダード購入時に 6ヶ月間のアドバンスドトライアルを含む

- 1 インスタンスにつき、1 つのブループリント
- ベーシックテレメトリ/ インテントベース分析(IBA)
- 3/5 ステージ IP クロスファブリック
- コラプスファブリック
- デバイスマネジメント
- プラットフォームマネジメント
- Freeform

Advanced

フルオペレーション、アシュアランス、 インテントベース分析

すべてのスタンダード機能に加えて:

- 1 インスタンスあたり 最大 3 つのブループリントを作成可能
- アドバンスドインテントベース分析
- Apstra テレメトリストリーミング
- 根本原因の特定(RCI/RCA)
- データセンターインターコネクト (OTT DCI)
- Freeform

詳細についてはオーダーガイドをご確認ください

Premium

大規模、マルチベンダーのポリシー 制御

すべてのアドバンスド機能に加えて:

- 3 つ以上のブループリント
- サードパーティーベンダーのファブリック*
- ポリシーアシュアランス
- Freeform

* Juniper 以外の端末を含むファブリックは Premium Tier が必要です

Freeform でファブリックを構築



エージェント

エージェントにより Apstra は デバイスを管理



デバイスプロファイル

インテントモデルに 対するデバイスの 機能を定義



トポロジーデザイン

グラフィカルな UIで トポロジーを設計



コンフィグテンプレート

ダイナミズムを高める ためのシンプルな設定 や jinja (プロパティ セットの値) を含む テンプレートを作成



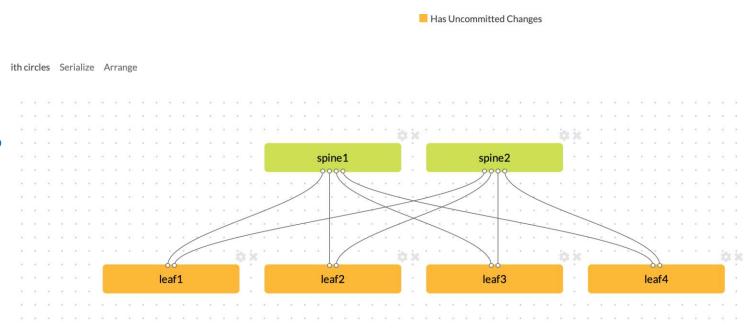
オペレート

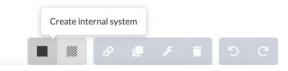
コンフィグテンプレート やプロパティセット、 インテントベース分析 による Day 2 オペレーション

Topology Editor

ドラッグ&ドロップでネットワークをデザイン

- Topology Editor からノードを作成し、
 Freeform Single Source of Truth
 (SSoT) に格納されているノード間の
 リレーションシップを形成します: GraphDB
- クリックして、ファブリック、マネージドデバイス、 外部システム、ルーター、ファイアウォールを 作成します
- デバイス間の接続を作成します
- Freeform のワークフローでは、これらのシステムを結合するために必要なインタフェースの選択、LAG 冗長プロトコル、IP アドレス、ホスト名などを割り当てることができます
- 図 Topology Editor を使用してデザイン された 3 ステージ Clos



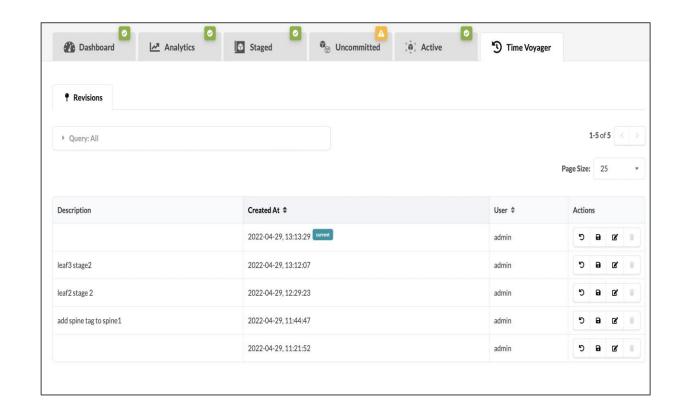


Time Voyager

フルファブリックロールバック



- 物理的、論理的なネットワークの状態を全て GraphDB に保存すると、Time Voyager で ネットワーク全体を管理できます
- ネットワークの変更(複数の変更をまとめて Commit)ごとに、Time Voyager はネットワーク のスナップショットを保存します
 - コンフィグテンプレートの変更
 - ケーブルの移動
 - ポート情報の追加/変更
- 必要に応じてネットワーク全体の状態を ロールバック/ロールフォワードすることも可能です
 - デバイス単位ではなく、ネットワークを 1 つの エンティティとして管理することもできます

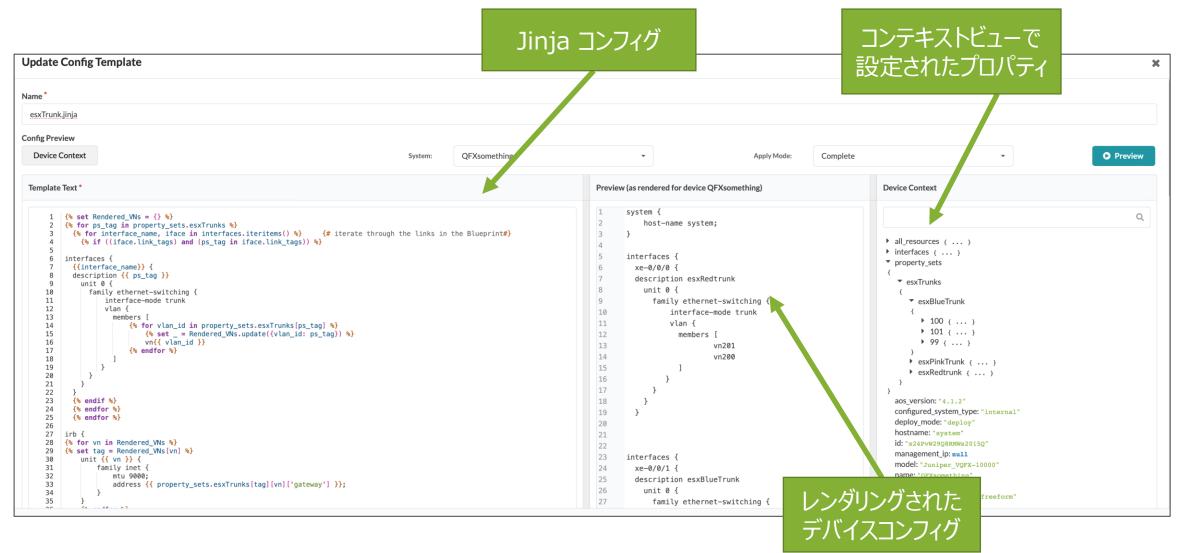


既存の Junos のコンフィグからスタートできます



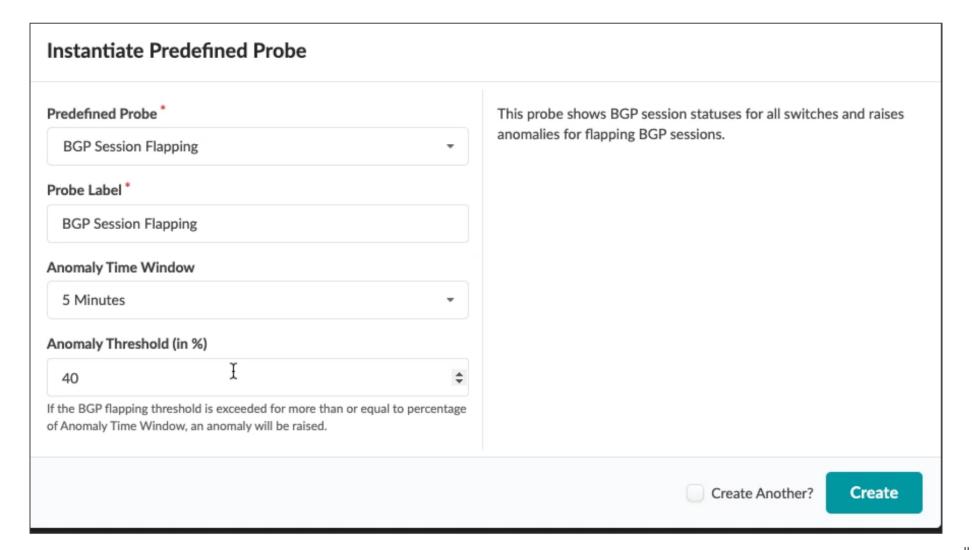
ダイナミックコンフィギュレーションへの継続

Jinja /プロパティセットベースの動的 VN の例

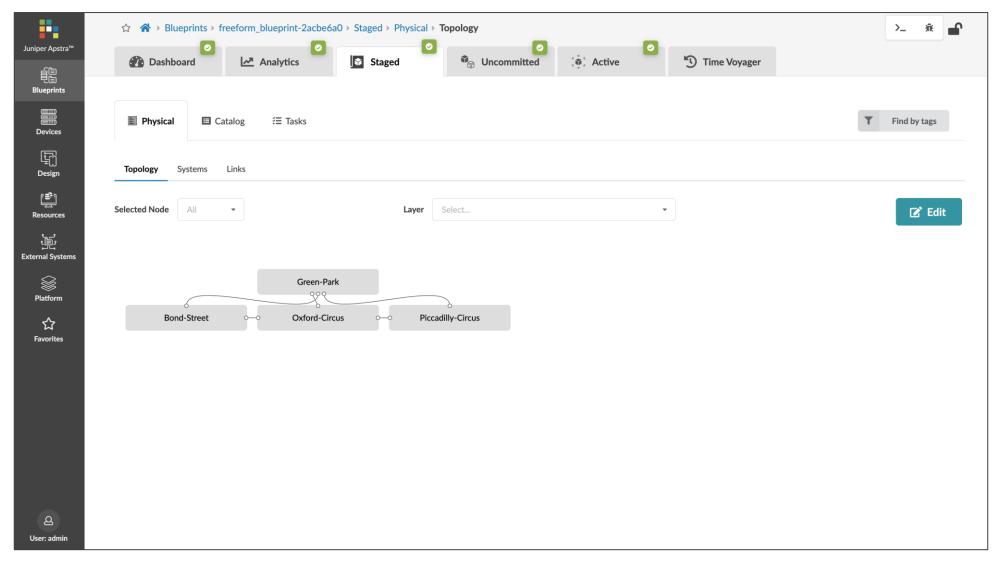


Freeform Telemetry & Analytics

既存のプローブのサブセットは Freeform で機能



Apstra CloudLabs における Freeform





データセンタープラット フォームアップデート (QFX, PTX)



DC における PTX/MX/ACX

増加傾向にあります!

PTX/MX/ACX は何年も前から DC に参入しています

- US/EMEA では長年にわたり DC スイッチとして位置付けられています
- PTX および ACX7K の DC 機能は ここ 1 年半で強化されています
- ディープバッファと MACSEC

DC ボーダー/スパインとして使用可能

• PTX10K および ACX7K は ボーダーおよびスパインリーフとして使用可能

Apstra のサポート

- PTX、ACX7K、QFX5130 を スパインとしてサポート
- ・リーフ/ボーダーリーフとしての Junos EVO を Apstra 4.1.2 にて サポート予定



Platforms Scope & Roles

QFX5120-48Y QFX5120-48YM QFX5120-32C QFX5120-48T

Server-leaf and Border-leaf

PTX10001-36MR PTX10004 PTX10008

CRB spine

QFX5220-128C/32CD QFX5210-64C QFX5120-32C

Lean spine [ERB , BO]

ACX7100-48L ACX7100-32C

Border-leaf & Server-leaf

QFX5130-32CD QFX5700

Border-leaf & Server-leaf

MX

DC GW

Apstra が Learning Academy に登場

Apstra

https://jpartnertraining.juniper.net/new/ui/learner/programs/1475743990915549561

Modules

- Apstra Automation Accreditation (AAA)
- Apstra Partner Ordering Guide Overview
- Juniper Apstra 4.0.2 Feature Pack Update Q1'22
- Multi-vendor Juniper Apstra demo QFX, NX-OS, and EOS
- Partner Sales Enablement: Apstra
- Juniper Apstra for Partners: The Next Level of Data Center Automation
- Apstra 4.1 Launch: How to Uncover More Sales Opportunities with New Use Cases
- Using JCL Release 3.0's Build Your Own (BYO) Functionality
- Introduction to Juniper Apstra Fabric Conductor



THANK YOU

